

令和5年度の重点課題

○ 男子・運動やスポーツをすることがやきらい、きらいと答える児童の割合が7.9%である。(前年比7.9%→)  
 ・「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」、「ボール投げ」、「体力合計点」が県平均値かつ全国平均値より低い。

○ 女子・運動やスポーツをすることがやきらい、きらいと答える児童の割合が19.1%である。(前年比13%↑)  
 ・「20mシャトルラン」、「立ち幅跳び」、「ボール投げ」が県平均値かつ全国平均値より低い。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○ 体力づくり(西小体カアップ修行)・年間を通して準備運動の中に、西小体カアップ修行を引き続き行う。課題となっている項目を中心とした内容をつけ加え、実行する。  
 ○ 体育カードの活用・体育カードを継続して活用し、自分の記録や体力に課題意識と目標をもたせることで、達成感を味あわせるとともに、運動に対する意識を高める。

- ・児童会、体育委員を中心とした、「なわとび大会」を実施する。
- ・体育委員による休憩中の外遊びの声掛けを行う。
- ・家庭学習の中に体カアップの内容を加える。
- ・やわらかいボールなど外遊びができる道具を用意する。

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.39	14.95	36.26	39.84	44.81	9.34	153.37	21.32	51.84	第5学年	16.63	13.17	38.86	36.52	29.21	9.78	137.97	12.45	49.93

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体カテストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.39	14.95	36.26	39.84	44.81	9.34	153.37	21.32	51.84	第5学年	16.63	13.17	38.86	36.52	29.21	9.78	137.97	12.45	49.93

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	76.19	23.81	0.00	0.00	第5学年	12.50	87.50	0.00	0.00

学校独自の意識調査

学校から帰った後や、休みの日に、選んで外で遊んだり、運動したりしていますか。					
とてもそう思う。	1	2	3	4	全く思わない。
低学年	49.6%	34.4%	12%	4%	
中学年	57.5%	26.5%	11.3%	4.7%	
高学年	37.4%	35.8%	16.4%	10.4%	

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ◎年間通して準備運動(体育時の導入)の中に、補助運動を取り入れる。
- ・サーキットトレーニング
- ・リズム体操
- ・運動遊びを取り入れた準備運動 など

体育の授業以外で行う取組内容

- ・全校で毎月、体カテストの1種目の記録を各学級で実施し、学年でランキング化し校内掲示することで、モチベーションを高めて体を動かすことの機会を設ける。
- ・体育朝会などで縄跳びや持久走を行い、全身運動を通して課題の種目の底上げを図っていく。
- ・体育委員が中心となり、放送での遊びの呼びかけはもちろんのこと、スポーツ行事を考案し児童自らが主体的に取り組める活動を設ける。
- ・講師の派遣申請を行うなどして、適切な体の動かし方を学ぶ機会を設ける。

令和7年度の重点目標値

- 運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合を、男子は80.0%、女子は20.0%にする
- 男子は、8種目中5種目以上県平均以上を目指す。女子は、8種目中4種目以上県平均以上を目指す。